

# まちのわだい



身近な出来事や旬の話題を、  
企画振興課（☎26550）まで  
お知らせください。皆さんからの  
情報をお待ちしています!!

## たくさん仲間が集まったよ 手をつなぐ育成会・本人部会交流会



▲本人部会の皆さん、支援者、知事、町長、  
みんなで歌を歌って盛り上がりました

3月18日(日)、滋賀県手をつなぐ育成会の「第1回本人部会交流会」が林業センターで行われました。日野の本人部会「かもしか会」では、サッカーチームを結成されるなど積極的な活動をされています。今回の交流会は、かもしか会の皆さんが実行委員となり、企画・運営されました。交流会には、県内6市町から本人部会が集まり、支援者を含め約150名が参加。来賓として嘉田知事も参加され、皆さんと一緒に歌を歌ったり、昼食を食べたりして交流されました。

実行委員長の山本まゆみさんは、「本人部会がもっとたくさんできてほしいです」と交流の輪が広がることを期待されています。



▶重機やスコップで川底に溜まった泥を取り除いています



▶プランターには、パンジーとデージーが植えられています

## 「地域の力」で美しい川に

杉川の浚渫が行われました

3月25日(日)、大字杉にある杉の川で、12名の地元の方々による浚渫が行われました。これは、県の委託を受けて、地域の河川の維持管理をその地域の自治会が行うもので、日野町の取り組みが県の事業に発展したものです。

朝から冷たい雨が降るなか、重機とダンブで川に堆積した泥を取り除く作業が進められ、重機の届かない場所は、スコップによる手作業が行われました。長さ約100mを作業し終えるころには、辺りはすっかり暗くなっていました。

皆さんのおかげで、杉川は見違えるようにきれいになりました。

## お花の命も大事にしようね

交通安全協会女性部から

町内幼稚園へ花をプレゼント

4月12日(木)、東近江地区交通安全協会女性部より町内7か所の幼稚園に花のプランターが各2個贈られました。

日野幼稚園では、日野支部女性部長の根本房子さんが「皆さんの命も大切ですし、お花の命も大切に育てましょう。みんな、交通事故にあわないように幼稚園に来てくださいね」と、園児たちにメッセージを送られました。色とりどりのお花が咲くプランターを受け取った園児たちは、「ありがとう」と大きな声でお礼を言いました。

お花を育てることで、命を大切にすることを育んでもらいたいですね。



# まちのわだい

## 祝10周年 ブルーメの丘

滋賀農業公園ブルーメの丘開園10周年

滋賀農業公園ブルーメの丘は、平成9年4月19日の開園以来、10年になります。これを記念して感謝祭が開催されています。

4月15日(日)には、ブルーメの丘10周年記念式典が行われ、近江高校吹奏楽部によるファンファーレと同時に、くす玉が割られました。この日は、先着500名に記念ポストカードとビンゴカードが配られ、ビンゴ大会や吹奏楽パレードなどの楽しいイベントが催されました。

開園以来の入園者数は、4月15日現在で480万人を超え、今年中には500万人に達することが予想されています。



▲関係者らによるくす玉割り



しゃくなげ大使が来園者をお迎えされました▶

## 安全を祈願して…

「クリーンわたむき」竣工式

4月15日(日)、大字北脇に完成したごみ処理施設「リサイクルセンター」「クリーンわたむき」の竣工式が行われました。竣工式の前に竣工式が行われ、中部清掃組合を構成している1市3町(東近江市・日野町・安土町・竜王町)の関係者や地元の方々が施設の安全を祈願されました。竣工式では、工事報告や施設の説明があり、県内初の発電機能を持つごみ処理施設であることなどが紹介されました。

紙パックと白色トレイの回収も始まり、今後ますます資源を大切にす意識が広がっていくことでしょう。

## 相手を思う気持ちが大切

日野町国際親善協会にて講演会

4月15日(日)、林業センターで日野町国際親善協会の平成19年度総会が開催され、前年度の事業報告、決算および今年度の計画、予算案が承認されました。

総会後には講演会があり、龍谷大学大学院特別専攻生の朴京美さん(韓国出身)が、研究されている大字小野の鬼室神社についてお話しされました。

朴さんは、「外国人に接するとき、その人の対応がその国のイメージとなることがあります」と、国際交流が進む今日であっても、相手を思い、理解する気持ちが最も大切だと強調されていました。



▶「日本と韓国の歴史的な関わり」の深さを知りました」と朴さん



▶今年4月から「クリーンわたむき」が本格稼働しています